

琴丘公民館 新着図書

R7年12月

今月中に入荷予定の本です

No.	書名	著者	出版社
1	ジャスティス・マン	佐藤 厚志	文藝春秋
2	その針がさすのは	羽田 圭介	新潮社
3	成瀬は都を駆け抜ける	宮島 未奈	新潮社
4	キノコにご用心 ゆうれい居酒屋8	山口 恵以子	文藝春秋
5	かえる生活	群 ようこ	朝日新聞出版
6	spring another season	恩田 陸	筑摩書房
7	テミスの不確かな法廷 再審の証人	直島 翔	KADOKAWA
8	魔法律学校の麗人執事 3 シーサイド・アドベンチャー	新川 帆立	幻冬舎
9	初めての手編みで作るシンプルこもの 一かぎ針編み/棒針編み	marshall	朝日新聞出版
10	科学的に証明された すごい習慣大百科	堀田 秀吾	SBクリエイティブ
11	DIE WITH ZERO 人生が豊かになりすぎる究極のルール	ビル・パーキンス	ダイヤモンド社
12	大ピンチずかんカルタ！	鈴木 のりたけ	小学館
13	つかめ！英語ダマン 英会話で世界にとびだせ！編	シン・テフン	マガジンハウス
14	豊臣秀吉 天下統一を果たした武将	梅田 夏子	Gakken



今月のおすすめ本

『嵐をこえて会いに行く』

闇を抜け、私たちは羽ばたき続ける。

大切な「誰か」の存在に気づかせてくれる、5つの物語。

古い友人。遠くの恋人。業界を去った恩人。それ違う家族。
途切れかけたつながりを、どうしたら取り戻せるのか。..。

『桜の下で待っている』から10年、著者が大切に紡いできた
感動傑作です。



彩瀬 まる



『ディア・オールド・ニュータウン』

小野寺 実宣

会社をやめ、父が遺した日本そば屋を継いだ鳴樹。

父の時代にやっていなかった出前サービスで商機を見いだそうと、幼なじみの小枝に声をかける。

徐々に客が増えてきたある日、

鳴樹は出前先で顔見知りの和太と再会するが…。

町も変わる。人も変わる。変わることは、始まることがある。



今月のおすすめ えほん

『14ひきのさむいふゆ』

『 寒い冬がやってきました。』

14ひきのねずみの家族は、暖かな家でおばあちゃんの作った
ほかほかのおまんじゅうを食べたり、みんなでゲームを楽しんだり
外ではおじいさんが作ってくれたそりでそり遊びをして楽しめます。

14ひきのねずみたちが、冬の寒さを吹き飛ばしてくれます。



いわむら かずお





下記コーナー展示も行っております。



・冬に読みたい本



秋田県立図書館より

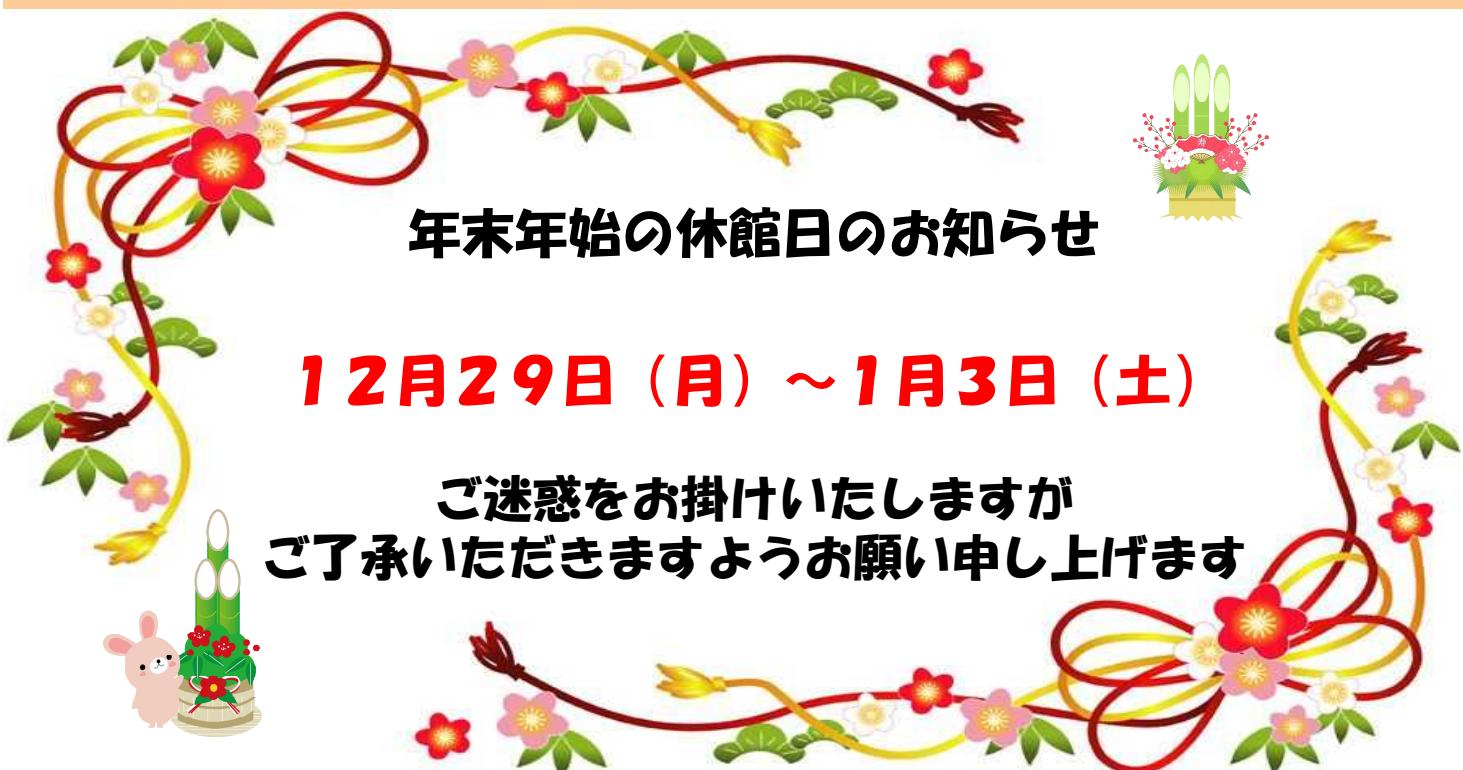


・若い人に贈る読書のすすめ2024

(9月30日～12月23日まで)



・探す・見つける (11月25日～2月24日まで)



年末年始の休館日のお知らせ

12月29日(月)～1月3日(土)

ご迷惑をお掛けいたしますが
ご了承いただきますようお願い申し上げます

